

あっという間に2月になりました

今年は2月2日が節分でしたが、ご家庭で豆まきをされましたか。翌日2月3日が立春でした。暦の上では春ですが、この冬一番の寒波到来となっております。私たち大人は、交通遮断や子どもたちの登下校の安全など、心配ごとばかりですが、子どもたちにとっては、雪は心躍るもののようで、ちょっと積もっているところを探しては、喜々として雪玉を作っています。寒さに負けず元気いっぱい過ごしてほしいものです。「早寝・早起き・朝ごはん&睡眠十分」これが元気のもとです。ご家庭のご協力よろしくお願いいたします。

ようこそ先輩～海きらら イルカトレーナー 讃岐 理佐 さん～

6年生の総合的な学習の時間のテーマとしてキャリア教育があります。中学校へ進学する6年生に、自分の将来への夢を描いてほしいと願っています。夢とは、ある職業に就いて働くということだけでなく、どんな大人になりたいのか、どんな生き方をしたいのか、といったことを思い描いてほしいと考えています。

やはり一番子どもたちの心に響くのは、身近な先輩がどうやって自分の夢を見つけ、その夢に向かって行動したのかということではないかと考えていました。

すると、11月に1・2年生と一緒にいった生活科見学の海きららで、偶然にも楠栖小学校の先輩と出会うことができました。ぜひ6年生へご自身の体験を話してほしいとお願いしたところ、快く引き受けていただきました。「まとめと巣立ちの3学期」である1月30日に6年生に講話をしていただきました。

○イルカトレーナーの夢と出会ったのは、なんと学校の図書館！

○夢に向かっての行動力がすばらしい！

自分の思いを具体的な行動に移すことやあきらめない気持ちの大切さをひしひしと感じる講話でした。ふるさと小佐々とこの海を愛する素敵な先輩との出会いは、子どもたちにとっても大きな刺激になりました。

讃岐さんが、「最初に夢がありますか？と尋ねたときに、6年生全員夢があると手をあげていて驚きました。」と話されました。楠栖小のめざす学校教育「地域(ふるさと)を愛し、夢に向かってたくましく生きる子どもの育成」今年のテーマは、まず「夢をもつ」です。1年間子どもたちに語ってきたので、私はこのことが1番うれしかったです。

○学校のホームページで4年生についても紹介しています。

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-kusuzumi/>



小佐々地区福祉推進協議会より、図書カードをいただきました。子どもたちの教育のために使わせていただきます。ありがとうございました！

